

社協だより

第29号

2019 11

いきいき山梨ねんりんピック2019



デイサービス みんなで貼り絵をしました



みんなで楽しく介護予防! ～ミニデイサービス～

ミニデイとは・・・

介護保険の認定を受けていない元気な高齢者が集まって健康体操や趣味活動等を実施し、介護が必要な状態にならないように予防することを目的としています。

活動内容

みんなで貼り絵などの作品を制作したり、簡単な健康体操を行っています。また、桜や紅葉などを見に行ったり、お昼にみんなで外食する機会もあります。

ミニデイサービス利用希望の方は、「町福祉支援課」にご相談ください。 **055-272-1106**



百歳体操を始めました



紅葉を見に行きました

《デイサービス非常勤介護職員・登録ヘルパー募集中》

募集人員

デイサービス非常勤介護職員 数名

勤務地

市川三郷町デイサービスセンター

業務内容

食事、入浴、排せつ、着脱衣、移動等の介助

【勤務日時】月～土のうち週3～5日（祝日も含む）

【応募条件】普通車運転免許所有者
介護に関する資格・経験等考慮します

募集人員

訪問介護（登録ヘルパー）数名

勤務地

市川三郷町

業務内容

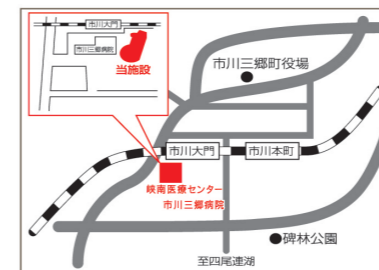
訪問介護

【給与等】社会福祉協議会臨時職員給与等に関する規程による

【応募条件】介護職員初任者研修（ヘルパー2級）
受講修了者以上で普通車運転免許及び
自家用車を所有している者

本所

〒409-3601
山梨県西八代郡市川三郷町市川大門416
TEL 055-272-4179 FAX 055-230-3137
介護老人保健施設「ケアセンターいちかわ」内
月曜日～金曜日 8時30分～17時15分



三珠支所

〒409-3612
山梨県西八代郡市川三郷町上野2714-2
TEL/FAX 055-272-2881
三珠総合福祉センター内
火曜日・金曜日 9時00分～16時00分



六郷支所

〒409-3244
山梨県西八代郡市川三郷町岩間485
TEL 0556-32-3847 FAX 0556-32-3871
六郷町民会館内
火曜日・木曜日 9時00分～16時00分



平成30年度市川三郷町社会福祉協議会決算報告

貸借対照表 (単位:円)

勘定科目	当年度末	前年度末	増 減	勘定科目	当年度末	前年度末	増 減
【資産の部】				【負債の部】			
流動資産	29,790,457	28,624,052	1,166,405	流動負債	9,628,554	8,908,244	720,310
固定資産	123,853,315	131,450,768	▲ 7,597,453	固定負債	69,003,550	76,473,820	▲ 7,470,270
基本財産	3,000,000	3,000,000	0	負債の部合計	78,632,104	85,382,064	▲ 6,749,960
その他の固定資産	120,853,315	128,450,768	▲ 7,597,453	【純資産の部】			
				基本金	3,000,000	3,000,000	0
				国庫補助金等特別積立金	227,201	475,056	▲ 247,855
				その他の積立金	46,028,920	45,802,410	226,510
				次期繰越活動収支差額	25,755,547	25,415,290	340,257
資産の部合計	153,643,772	160,074,820	▲ 6,431,048	純資産の部合計	75,011,668	74,692,756	318,912
				負債及び純資産の部合計	153,643,772	160,074,820	▲ 6,431,048

資金収支計算書 (単位:円)

収 入		支 出		事業活動収支差額①	
会費	5,196,300	人件費支出	117,200,727	施設整備等収支差額②	△ 890,200
寄附金	1,017,315	事業費支出	6,209,524	その他の活動収支差額③	7,243,760
経常経費補助金	51,095,157	事務費支出	11,314,594	当期資金収支差額④=①+②+③	446,095
受託金	11,435,814	貸付事業支出	475,000	前期末支払資金残高⑤	19,715,808
貸付事業収入	380,000	共同募金配分金事業費	2,695,682		
事業収入	207,794	助成金支出	4,998,494		
負担金	3,832,000	負担金支出	3,832,000	当期末支払資金残高⑥=④+⑤	20,161,903
介護保険事業	65,801,598	その他の支出	69,450		
障害福祉サービス等事業収入	1,707,480				
受取利息配当金収入	5,199				
その他の収入	209,349				
合 計	140,888,006	合 計	146,795,471		

会長あいさつ

市川三郷町社会福祉協議会
会長 都築 憲彌

町民の皆様には、日頃から社会福祉協議会の事業や活動に多大なるご支援・ご協力をいただき心から感謝申し上げます。

平成27年11月に市川三郷町社会福祉協議会会長に就任し、今年度の役員改選において引き続き会長という重責を担うこととなりました。

さて、少子高齢化や核家族化の進展、価値観や生活習慣そして地域社会の変容などにより地域のつながりや支えあいが希薄化するとともに、近年多発する災害への備えや社会的孤立、生活困窮等が社会問題になるなど、地域社会を取り巻く環境は大きく変化しております。このような状況から改正社会福祉法が平成29年4月から施行され、社会福祉法人の福祉サービスの供給体制の整備及び充実を図るため、事業運営の透明化の向上、行政の関与の在り方などの改革が進められています。

市川三郷町社協は、「支えあい みんなが幸せ 市川三郷」を基本理念とした「地域福祉活動計画」を作成し4年が経過し、今年度で最終年度となりました。基本目標である「誰もが共に暮らせるまちづくり」「お互いに支えあうまちづくり」「住民参加の福祉のまちづくり」実現に向け、役職員一丸となって、町とも連携し、更なる努力を重ねてまいりたいと存じますので、より一層のご支援とご協力をいただきますようお願い申し上げます。

新理事・監事・評議員を紹介します

◇新理事・監事

役職	氏名	代表区分
会長	都築 憲彌	
副会長	村松 貞夫	学識経験者
	塩島 明美	
理事	望月 良美	福祉関係
	有泉みさを	
	望月 靖子	
理事	村松 正彦	民生委員
	坂本 徳夫	児童委員
内藤 章		

◇評議員

役職	氏名	代表区分	氏名	代表区分	氏名	代表区分
会長	丹澤 治夫	地域代表	須藤きみ子	福祉関係	丹沢 嘉雄	地域代表
	鈴木千恵子		青沼 隆三		市瀬 純司	
	遠藤 清子		小林 勇		長田 和彦	
理事	志村 史哉	施設代表	丹沢 陽子	民生委員	望月 静子	地域代表
	笠井 雄一		渡邊とみ子		伊藤 明美	
	渡邊まゆみ		行政代表		村松 実	
監事	岸本 正幸		片山恵美子	児童委員	塚原 弘子	
	和田 豊		遠藤 英敏		依田 十造	
			笠井すみ子		土橋 彌生	
			加藤知多子		井上 寛	
			角谷 直		塩沢みみ子	
					伊藤 知博	

平成30年度事業報告

基本理念 【支えあい みんなが幸せ 市川三郷】
地域福祉活動計画の基本目標である「誰もが共に暮らせるまちづくり」「お互いに支えあうまちづくり」「住民参加の福祉のまちづくり」を目指して地域の皆様とともに福祉活動推進につとめます。

1 定例会議

○理事会、評議員会、監査会、事務局会議

2 社会福祉協議会事業

○地域で暮らす多様な人々に情報が届く仕組みづくり

- (1)社協だより発行 (2)社協ホームページの運用
- (3)情報保障事業(広報点訳) (4)手話奉仕員養成事業

○困りごとや悩み事をなんでも相談できる体制づくり

- (1)福祉金庫貸付事業 (2)生活福祉資金貸付事業
- (3)居宅介護支援事業(ケアマネ)
- (4)高齢者世話付住宅生活援助員派遣事業(シルバーハウジング事業)

○多様性を理解し、誰もが孤立せずに暮らせる地域づくり

- (1)食のセーフティーネット事業 (2)食の緊急支援事業
- (3)日常生活自立支援事業 (4)訪問介護サービス
- (5)いきやりの会 (6)ふれあい・いきいきサロン事業
- (7)団体助成事業

○誰もが安心・安全に暮らせる地域づくり

- (1)共同募金協力事業 (2)歳末たすけあい事業
- (3)フードドライブ事業 (4)行旅人事業
- (5)町等の会議への参画事業 (6)生活支援体制整備事業

○福祉の担い手づくり

- (1)小・中学校福祉体験及びコーディネート事業 (2)実習生の受け入れ事業

○人々の生活に必要なサービス提供及び体制の確保

- (1)配食サービス事業 (2)訪問介護事業(ヘルパー)
- (3)通所介護事業(デイサービス) (4)家族介護用品支給事業
- (5)福祉用具貸出事業
- (6)高齢者生きがい活動支援通所事業(ミニデイサービス)
- (7)車いす車庫貸出事業 (8)外出支援サービス事業
- (9)福祉バス運営事業

○災害時に助け合いができる住民同士のつながりづくり

- (1)災害ボランティアセンター協力員連絡会事業
- (2)災害ボランティアセンター協力員養成事業
- (3)災害ボランティアセンター運営事業

○世代を超えて地域の人と人がつながる機会づくり

- (1)ねんりんピック事業 (2)社会福祉大会事業
- (3)敬老会開催事業(三珠、市川大門、六郷地区)
- (4)シニアクラブ事業(老人クラブ事業)

○ボランティア団体の支援やボランティア活動の推進

- (1)ボランティアコーディネート事業
- (2)ボランティア連絡協議会事業
- (3)ボランティア活動実施校助成金事業
- (4)小・中学生夏休みボランティア体験事業

ちょっとした困りごと・・・お手伝いします！！

「こまりごと手つだい隊」 始まりました！

こまりごと手つだい隊は、高齢者等の日常生活上のちょっとした困りごとを住民同士で支え合う、助け合う有償ボランティア活動です。市川三郷町にあったらいいな！をつくる会議の中で構想が練られ、活動が誕生しました。

まずは、10月から六郷地区で先行実施し、来年4月から町内全域に活動を広げる予定です。

利用対象者

65歳以上の高齢者のみの世帯、心身に障害のある方で、他サービスの利用または家族等の支援が受けられない方

*社協に事前登録が必要です

利用料金

◎30分単位 300円

活動時間は2時間まで

午前8時30分から午後5時まで

◎ 交通費 100円

(活動者が自家用車を使用する場合)

活動内容



◎家事支援

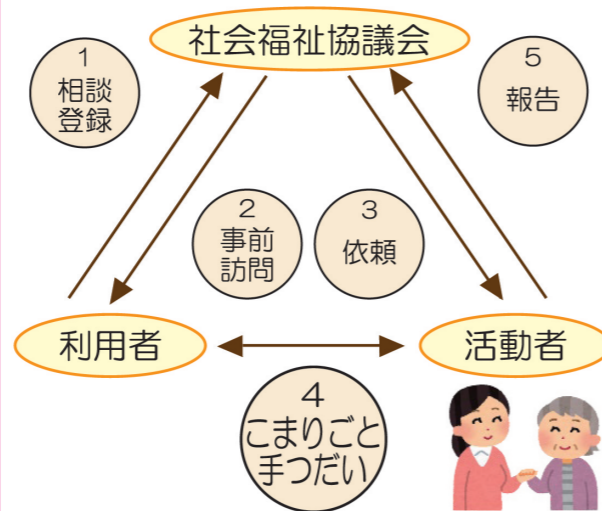
ゴミ出し・分別、買い物代行
掃除、布団干し、取り込み

◎生活支援

話し相手、電球・電池交換
荷物の移動、水やり
庭の草取り（30分以内）
灯油入れ替え

*活動者の可能な範囲に限ります

利用の流れ



利用者・活動者募集！！

こまりごと手つだい隊の利用相談に関しては、社協までご連絡ください。

なお、随時活動者（ボランティア）を募集しています。18歳以上で活動に賛同する方なら登録可能です。お気軽にご相談ください。

TEL 055-272-4179



ボランティア養成講座の様子

災害ボランティアセンター 設置運営訓練を行いました

災害ボランティアセンターとは、大規模災害が起こった際にボランティアの方々の力を借りて被災された方への復興支援を行う所です。災害時に災害ボランティアセンターの設置・運営ができるよう年に1回設置運営訓練を三珠・市川・六郷の三地区の会場で順番に行っています。今年度は10月19日(土)に、三珠地区の役場三珠庁舎で行う予定でしたが、雨天のため三珠総合福祉センター3階大会議室で簡易訓練を行いました。地域の方々や民生委員さん、

市川三郷町赤十字奉仕団、災害ボランティアセンター運営協力員約50名の参加がありました。今回は水害を想定した訓練だったということもあり多くの方が身近にあった台風被害を意識し、真剣に訓練を行っていました。

訓練のあとは、市川三郷町赤十字奉仕団の皆さんによる炊き出しを試食しながら反省会を行いました。この反省を来年度の訓練に活かし、実際の災害にも備えたいと思います。



～山梨県共同募金会市川三郷町分会からのお願い～

令和元年台風第19号に伴う災害により、各地で人的被害をはじめ、家屋の浸水や倒壊等の甚大な被害が発生しました。この台風により被災された方々を支援することを目的に次のとおり義援金を募集します。

受付期間

令和元年12月27日（金）まで

(※被災地の状況に応じて期間を延長する場合があります)

受付場所

町社会福祉協議会の本所・各支所

お寄せいただいた義援金は中央共同募金会に送金し、被災者の生活再建のために配分させていただきます。皆様のご協力よろしくお願いいたします。

令和元年度社会福祉大会

第1部 式典

6月22日(土)に令和元年度市川三郷町社会福祉大会を開催しました。

式典では社会福祉協議会に寄付をしていただいた皆様と、町の福祉活動に長年貢献してくださっているボランティアの皆様へ感謝状を贈呈しました。



式典の様子

第2部

講演会 ワークショップ

講演会では「NPO 法人ハンズオン埼玉理事 西川正氏」を講師として招き、「人が出会う・みんなでつくる場づくりとは」をテーマに講演いただきました。ワークショップではトークフォークダンスを行い、さまざまな話題で会場は盛り上がっていました。



講演の様子



ワークショップの様子

ホームページ・ブログ情報配信中!

社会福祉協議会では、充実した情報を迅速に発信できるようにホームページ上で「社協ブログ」を配信しています。社協の事業活動等を写真とともに掲載していますので、ぜひ閲覧ください。

<http://www.im-shakyo.sakura.ne.jp/>

市川三郷町社会福祉協議会

検索



善意をありがとうございます

■ 寄付者名簿

六郷地区

河西 将勝 様



赤い羽根共同募金運動が始まりました



今年も赤い羽根共同募金運動が10月1日より全国一斉に行われています。共同募金運動は、戦後間もない昭和22年に「国民たすけあい運動」として開始されて以来、長年にわたって国民の皆様のご支援ご協力に支えられ、今年で73年目となります。皆様から協力していただいた募金を地域に還元できるように事業展開していきますので、赤い羽根共同募金へご理解ご協力をお願いいたします。



○地域で寄せられた募金は、地域で行われる多様なボランティア活動や福祉活動に役立てられています。また、地震や台風、豪雨などの大規模災害が発生した際には、募金の一部が被災地へと送られ、被災された方々を支えるボランティア活動の支援にも活用されています。



市川三郷町の令和元年度目標額 **3,324,000円**

～ 共同募金の仕組み ～

